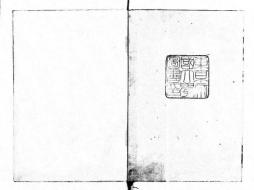


-0



薩摩太夫芝居圖考 京多传華

一年をラトアルラスラーをトスマレス下一下子でましい 少園 送生 多わり頃ノサマンを降する子をあい 老場町をするうちちるる女士の多様の眼小を文 年ノ五坊をノえ祖)貞を枝江戸毒よい時時情 アレハク見えョうあるっちまけいで帰宣送をちもし 夏文极沙人名不乱"五下一天多人名文儿面 ムカル カキン印手、多ちないはなり日ろありかてヨクのえい 延宝 多知人吗下方文也 夏文項ノサマハ 〇薩广大支を后圖考 上野シンクフーアリラニカレントライラ

江户海经路至好犯 薩广净雲 多多方 付かれるちいをこれキラスサマくノをラノ草のラ るドイフアー・アチラムで一草やしきとり、ファタルハオガムからしてウルリケーアウメラ見てい何ノなをノ 正宝をありまるる。現ででりつ間ノサマウンとまるるるなとなり、ころはしていいちりないスペラ モフトなりで生い必宝ノンショウなどから カケタルご 上下場でいモノトオホエストノモレハ電アサリこ 国ダルン電子と音をアランとい海ルリノスント 到こうしアルイニアラス下にはノきラーアクト 花屋广をまないろう 〇卷广左夫土作女子籍 23 -外記をますり落ナ 主体是大 大花屋广 醒之為 土坊多 至到

